



はしかの感染者が増加中！！

連日ニュースで報道されているので、みなさんも知っているかと思いますが、現在国内でははしかの感染が広がっています。3月に沖縄県で感染者が出てから、愛知県でも感染が確認され、現在国内では70人を超える感染者が出ています。今週から連休が始まり、感染がさらに拡大することが予想されますので、十分に感染対策をするようにしてください。

はしかの怖さを知っていますか…？

はしかとは、麻疹(ましん)とも言いますが、感染力が非常に強い感染症です。インフルエンザウイルスの約**10倍の感染力**があり、**致死率は100倍**とも言われている恐ろしい病気です。普通のマスクでは防ぐことが出来ず、**すれ違っただけで感染**してしまいます。

○はしかの症状

発熱や咳から始まり、上気道炎症状(咳・鼻水・くしゃみなど)と結膜炎症状(結膜充血・目やに、まぶしさ)が現れる

口の中の頬に白色の斑点(コプリック斑)ができる

高熱が出ると共に、発疹が出る

○はしかの合併症

はしかに感染して最も恐ろしいことは、重症化して合併症を引き起こすことです。肺炎、中耳炎、クループ症候群などは高頻度に起こる合併症であり、後遺症として傷害が残ることがあります。その他に心筋炎、脳炎(2000例に1~2例)などがあり、合併症は全体の約30%に起こると言われています。体力の無い子どもが感染すると重症化しやすくなりますが、大人になって初めて感染した場合も重症化しやすく、100人に1人が亡くなると言われます。

※亜急性硬化性全脳炎(SSPE)

はしかの後、7~10年で発症する中枢神経疾患です。平均して6~9ヶ月で死亡します。麻疹罹患者の10万例に1人発生し、治療法のないとても恐ろしい合併症です。

はしかにかからないために出来ること = 2回のワクチン接種をすること

はしかには、有効な感染予防策は予防接種しかありません。母子手帳を確認してみてください。**MRワクチンを2回接種**していますか？していない人は**GW前に必ず打ちに行ってください**。はしかは、ワクチン接種で感染を防ぐことができます。また、なるべく遠方への旅行は避けたい方が良いでしょう。